

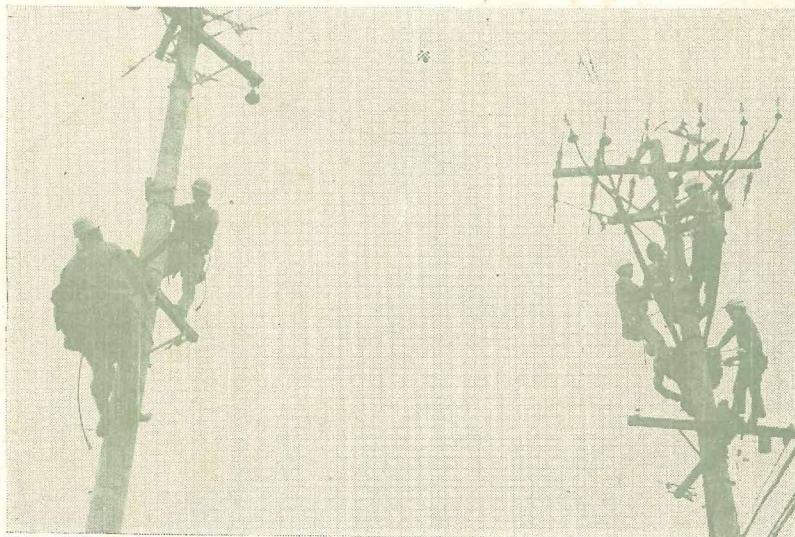
い　な　づ　ま

発行所 函館地方電気工事協同組合

住 所 函館市新川町99番地

編集人 荒井孝一

印刷所 有限会社 豊國堂印刷



(活線作業)

◆組合だより◆

桜花らんまんの候益々ご多忙と存じます。

組合員各位がいつも健康で日常のお仕事に励むことが出来ますよう祈念しています。

さて取り敢えず緊急な事項についてお知らせ致します。

一、求人申込について

本年度の中高校生及縫練習生の求人については近く具体的に申込の要領を回しますが、とり敢えず本年度の採用計画について検討しておいて下さい。25日頃を〆切りとして、申込解禁の6月1日には各業界のトップを切つて安定所え提出致すつもりです故予め諒承下さい。

二、工業組合の未加入者について

今月末を〆切りとしていますので早目に申込んで下さい。

三、組合加入金の会計処理について

組合に加入当時加入金を納入し、決算書に記載していない方が非常に多いという税務署側の話が出ておりますがこの金の出みちは勿論、必ず資産勘定を設けて之を記帳して下さい。又組合より支払われた工事金についても、凡て北電及関係より資料を収集して調査をするようですから之又十分整備下さい。

四、預金勘定の集中について

中小企業向金融機関は商工中金であることは今更論を待ちま

せん。いろいろの関連があると思いますが成るべく整理の上商工中金を利用するようお願いします。

五、標準料金の順守について

愈々仕事の実入りの時期となりましたので標準料金の順守については、夫々お互に注意しあい適正な値段で施行するよう特段のご留意を願います。

六、通常総会について

別に回状を差し上げますが開催日1日前までに所見動議あらば封書で事務局長宛送付下さい。

七、事業内訓練所について

第2回卒業生が近々卒業したこととなりました。修了生は電気工事士の免許証を卒業式当日交付されます。尚只今新年度入所生を急募していますので、至急応募下さい。

八、電気記念日の行事について毎度3月25日は電気記念日ですが何か組合行事として意義あるプランを持ちたいと思いますのでアイデアの浮んだ方よりその都度事務局にお申込下されば幸いと存じます。

九、よろず相談について組合員各位の色々な悩み希望意見をどしどし事務局へお申込み下さい。実現可能な面より遂次手続を経て処理してゆきたいと念じていますので気軽にお申込み下さい。秘密は厳守致します。

いづれ総会でのお会いを楽しみに、ご奮斗を切にお祈り致しています。

(横田)

〔地区だより〕

松前・福島の皆様

(工藤義一)

第3回目は、南渡島の電力供給と、設備、保守の任に当る、北海道電力函館支店、福島営業所管下にあつて、日夜電設工事に活躍をされている、我々組合員の福島地区を、探歩する事にしました。

福島地区は、福島、松前、知内、木古内、と広い地区に分散しておりますので全員が、会合する事は非常にむずかしい故、今回は、松前、福島、両町で、活躍している、組合員の横顔を御紹介申上げる事に致します。

早咲きの、サクラが、ちら、ほらと咲き始めた、四月下旬、同行の佐藤輝夫氏と、午前9時17分発、準急えさし2号に乗乗り、心地良い、気動車の振動に、ついうとうと、する間もなく、91.2Kmを突走り、終着駅、松前町に着きました

此處松前町は、渡島半島の西南端にあり、北海道で一番暖く、古い港町である江戸時代300年の間、北海道の政治、経済、文化の中心地となって栄え、北海道の鎌倉と呼ばれる程であったが、其の後港は函館に、政治は札幌へと移り、斜陽の年月を重ねて、今では、夏涼しく、冬暖く、柿、椿、竹、などが繁茂し、武家文化の発祥地として、豊富な史跡を有し北海道の奈良とでも称すべき、静かな港町である。

四月下旬より、松前城を中心として、一ヶ月の間、多種あるサクラの、一大絵巻物を見る様な、サクラ祭りが開催され大いに観光客を集め、町の経済を豊にしている事も、自慢の一つである。

では松前町の組合員を、紹介しましょう。

【組合員の横顔】

株式会社 清水商会出張所 横山徳太郎



「人と和・規律正しく、責任を重んじ社業の発展に協力する事。」事務室正面に掲げてある社是である。

「拾五年来これをモットーに私も従業員も共に努力して来ました……。」

「アーチ灯よりタンクスチーン電球、更には蛍光灯、水銀灯と日進月歩の電気技術関係に携はつている者として、業界の時流に対応してゆくためには、

毎日が技術の練磨と研究であり、一生を通じて勉強であるということを私は常に痛感して居り、このことを特に組合員の皆様にお伝え願いたい。」茶碗についてあがり酒を、従業員と共に傾け乍ら身体に似合はぬ大きな声で語る横山氏の風貌は、正に明治人の氣骨を偲ばせるものがある。

「大正の始め満洲に於いては、屋内配線は二ヶ撲電線を碍子引きとし、ソケットは直接分岐引下げ、引込口に安全器を取付ける程度のもので、現在のVAケーブル配線と同じく、迅速、

運藤電気工業所 運藤武士
大久保電気工事店 大久保友徳
加藤電気商会 加藤安春
三氏が、松前海岸一帯を地盤として、遠くは、原口、江良、方面まで、出張工事に、活躍をしております。丁度、加藤氏は不在、大久保氏は、原口へ、緊急工事で出張中、との事で、取材出来なかつたのを残念に思います。運藤氏は、弁天島海岸通りの、水銀灯取付工事施行中で大変忙しい所を、我々取材班のために、時間を裂いて下さいまして、御協力を戴きました。

皆さんの悩みは、若い電工さん達が、不足している事と、目先の収入によって、右往、左往される事が一番困るとの事でした。このへんで、なんとか、定着性のある技術員を、確保出来る様、業界をあげて、研究する時期が、来ているのではないかだろうか。

時間の都合もあり、松前公園を一廻りして明日にも咲かんとする、大きなサクラの、ツボミを背景に、松前城を撮影、次の取材地、福島へと飛んだ。

途中、世紀の大事業、青函トンネル、調査坑工事に、活気を見せて、吉岡駅がある。現場入口附近を、車窓より眺めつつ、夢の大事業が、一日も早く完成する事を祈りつつ……。

福島駅を降りて、真直ぐ中心地に向う右側に北電福島営業所がある。現営業所長は、今春、函館支店作業所長より、栄転された、千石氏である。

福島町には、組合理事 谷電気商会 谷 実
有限会社 石島電気工事店 石島寛
稻村電気工業所 稲村博久
山本電気商会 山本努、の四氏が活



躍をしております。
理事の谷氏は、昨年暮より、血圧症のため、函館協会病院に入院加療中でしたが四月中に退院出来るとの事で、誠に喜ばしい事である。

留守番の電工さんは、松前サクラ祭りのリンジ灯工事で、てんてこ舞をしておりましたが、今回の電飾は27KWとの事ですので、見事な電飾が出来上るものと思う。

石島電気は、先代社長の後を継いで、二代目寛氏が、青年社長らしく、昨年暮に、建柱車を講入し、今年は大いに、稼ぎまくる意気込みです。

山本氏は、新店舗を建築中で、景気の良い話に花が咲きまして、張切つています。稲村氏とは、残念ながら、面会出来ませんでしたが、各地に於て、我々組合員が、積極的に発展しつつある事は、喜ばしい事がありました。

近く「南渡島支部」を結成して、支部員間の和合、営業所との連絡事項、大型工事の協同施行等、近代企業に負けぬ様積極性と、合理化を推進して、中央への働きかけ等、色々と張切った計画がある事で、意気と活気に、みなぎっている、福島、松前、両町の姿を、筆に取り最終の列車時刻が近づいて来ましたのでこの辺でおいとまをして、第三回目の地方だよりを終ります。

合理性を旨とした工事方法が行われており、今昔の感に堪えません。

「大正六年兵役で満洲に渡り、シベリヤ出兵の際は遠征して勲八等の叙勲に浴して居る。」

大正八年より札幌鉄道教習所にて電気を学び、昭和拾参年迄國鉄、武拾年迄満鉄に勤務、その後電気工事業を営み、その間約半世紀にわたり、電気技術者として、現在尚かくしゃくと事業に励む傍ら、大川町会長としても、連続式期四年目に及び、精力的に町内の面倒を見ている。

「在任中には専売公社前通りの補装、公衆電話の設置を実現し、更に町内の児童会館の建設も完成させたい。」

「勝負事は碁、将棋、麻雀、花札と万能であるが、賭けるのは嫌いである。」と『楽しんで淫せず、この道の清興な手合わせの心得を語り、「麻雀は大正拾参年頃からやっており、當時中国からの輸入品は象牙牌で參拾円、白地ものは拾七円位で、内地で彫刻して使用するのですが、その頃はよく土曜から月曜にかけて迄やつたもので、満洲には下駄牌等といつて、種々の形状、模様の牌がありました。』と雀人にとては興味ある話題が豊富である。

事務所並びに自宅は大川町専売公社前通りに面した二階建で町会事務所も兼ねている。夫人は健在、七人の子福者で長男は大野高校の教師である。上磯出身。七拾式才。(駒井)

=思い出=

樺電工業KK社長 平沼智子

十字街のデパートが五稟郭に進出すると云う話が昨今話題になって居る。

昭和9年の大火も大分前の頃の店内は、今のようになく曇であった。玄関は現在と同じ位置だが、出口は電車通りに面した今の商品搬入口で、一度地下に出てから外に出たものである。下足番が居り下駄は上駄に替え、靴は下足番の前に足をヒヨイと出すとスイスイと樺色の靴カバーをかけてくれた。(誰かの声あり、年がわかるぞ!!)

季節は何時頃であったか、地下室の地上に出る階段の隅に猿のオリがあった。私が母に連れられてその猿のオリの前に立った時、威勢のよい浜の若者らが生きているアワビの大きいのを与えた。子供

心に大きなアワビであったことを覚えていた。オリの中に投げ入れられたアワビは、しばらくジットしていたが、ソロソロ動き出した。それを見た猿はあわててアワビを拾い上げ、オリの中に散らばっていた紙屑でアワビをこすり始めた。

勿論アワビは猿が手をふれたとたんジッとして硬くなってしまっている。猿はややしばらくアワビをこすってから下に置いた。しばらくするとアワビは又ソロソロ動き出した。猿はあわててこすり始める。この繰返しがどの位つづいたであろうか。子供の私は勿論、私の母も例の漁師も、大人もそれを眺めていた。

猿はオリの前の人間の顔とアワビを交互に見ながら、セッセとアワビをこすっていたし、それを笑いながらノンビリとあきもせず大人が眺めて楽しんでいたし、旧い時代はよい時代である。

現代の猿は高崎山でも、名古屋の動物園でも昔とはくらべものにならぬほど利口になって来たそうだし、下北の野猿ですら海辺で海草を食べる

べることを知っているそうだから、アワビの動くことなど不思議でないかも知れない。今なら1個2~3円百円もするであろう大きなアワビを猿のオリに入れるほどの余裕もないだろうし、又そんな猿をノンビリ眺めている時間を誰も持っていないくなってしまった。旧い時代はよい時代であった。



〔私の趣味〕

有限公司 佐藤電気商会 佐藤征次

函館ボーリングチャンピオンの肩書を持つ、佐藤電気工業所・佐藤征次を氏宅に訪問。動機から伺う。

昭和40年2月に友人を訪ねて名古屋へ旅行した時、友人の奥さんに同行し、ボーリング場へ行ったのが最初で、その時に奥さんにこっぴどく敗けて、女性などに負けてなるものかと奮起し、帰途してから、余暇を利用して練習を重ねました。

40年5月にマンスリー大会に初出場、初優勝、それ以来数々の試合に出場し、40年11月第2回北海道選手権大会(札幌)ダブルス優勝、シングル5位、41年5月、日本選手権大会北海道地区の選手5名の中に選ばれる。42年11月第3回北海道選手権大会(札幌パールホール)、ダブルスハイゲーム優勝などの立派な経験を持っている。

最近は商売の忙しさに追われ、あまりやっておりませんが、バサッ、十本のピンが宙に浮くと、みんなが拍手をしてくれるボールの転がる音、ピンが倒れる音が騒音ではなく効果となり、今日の疲労を忘れさせ、明日の活動力を養う。

こんな爽快感をボーリングが作ってくれるので、皆さんも是非一度やってみて下さい。簡単に出来るスポーツだと、佐藤氏は申しております。

(佐藤輝)



〔私の経歴〕

運藤電気工業所 運藤武士

北海道の南端桜の名所と云えば、誰もが松前と云うでしょう花の種類の多いことと、その美しさでは道隨一、いや日本一であるかも知れない。この松前で仕事をするようになってから幾年かと、ふと思いつけて見て、ついこの間のような気もするが、光陰矢の如しの文字通り、ひと昔になろうとは、全く早いものだとつくづく感じる。ことに電気工事などとは夢にも考えなかつただけに、人生の流転を不思議に思う。

函館に育ち当時の水電会社に入り、東雲町変電所を振り出しに、北電函館給電指令所、本店の給電所、支店の資材係、森営業所、福島営業所と、丸角技術屋と営業屋をミックスした仕事が、今日の自分の基礎となるのをあたえてくれたのかも知れないが、まだまだ商人に成り切れないのであります。春五月桜がほころび初める頃、仕事もどうやら忙しくなり、毎日追われる。

年中こんな状態ならと思って見るだけに、稼働にも波があり平均したカープはとても望み得ない。これは北海道の特殊性と云う問題を切り離して考えて見ても、支えとなる基本産業がない土地がらとして止むを得ない問題である。

識者間にはこの問題を開拓すべく種々指導してくれるのだが笛吹けど踊らざる相手では如何ともなし難い気がする。さて人間働くことばかりでは無味になる。毎日の生活中に、楽しさを見出さなければならない。それにまずは健康であること、今でも適当にスポーツを楽しんでいる。若い頃は野球もやった。故人となられた久慈次郎さんにみっちり指導され、函館実業野球大会に三年連続優勝し、紫紺の大優勝旗をかざして、祝勝会にのぞんだことも、又スキーヤーは当時大日本スキー連盟の競技部長で居られた錦戸先生の指導を受け、一級指導員の印授をうけニセコアンヌプリで感激したこと、今では遠い思い出の一つです。若いときの精神訓練が今日の健康を造ったことと思っております。



綜合卸商
隆東電機株式会社
函館市大通町1-4
T 23-6226

電気資材卸
大興電機株式会社
函館市千歳町6
T 23-6211

品質棒仕の
三菱電機株式会社

「奧 樣 訪 問」

昭和電氣工事(有) 花田夫人



戦後函館で女性ドライバー No.2と云う昭和電氣花田夫人との訪問記は、結局車の話が大半になってしましました。

昭和27年頃、幼い1人のお子さんがあり乍ら自動車学校へ通い、当時としては珍しい女性運転車として、長身にスラックスと云う華やかにも颯爽としたスタイルでダットサンを運転し、北電の試験室等に乗り入れて居られたのを当時吾々もみかけたものです。

『よく試験室へ入れる時ツッけて笑われたものです。今見ると、あんなに広い所が当時はせまくて毎度凹ましてばかりいました』今ではオーナードライバーとしては貴重な二種免許所有者です。遠い現場は御主人と交替で運転し、又忙しい折は御主人とは別に電工さんを連れて下北半島方面の工事を仕上げて来られたとか、容姿に似ず仲々の女丈夫です。

『そんな時は特別詳細な施工図を作って持たせてやるんですよ』と傍で御主人はニヤニヤ。

……北電だより……

「43年度北電函館支店管内の計画」

船山支店長談

- ①江差送電線66KV新設： 桧山線の電圧の安定と江差地区の需要の伸びに対処する。

②熊石線33KV送電線新設： 之の新設にともない熊石と久遠の間に変電所を建設する予定である。

③七飯ガスタービン発電所建設： 15,000KW×2を設置する今年度は用地取得、整地、基礎の一部を完成する。44年7月完成の予定である。

目的とするところは函館支店のピークは85,000KWであるが、七飯発電所は16,000KWで、もし系統で事故があった場合は、大停電になる。そのためこの建設により函館周辺の停電を最小限度にとどめる。つまり予備力の性格をもっている。

ガスタービン発電の特徴として、軽油燃料で発電単価が高く経済的でないが、起動には10分～15分の短時間でよいのですます予備力の性格をもつものである。

④来馬変電所から八雲付近に190KVの送電線を本年中に完成、来年は七飯発電所まで190KVの送電線を完成する。これは函館地区及び青函トンネルの電力の需要の伸びと、安定のために対処するものである。

⑤配電線に就いては、主要線はループ化する。東雲変電所を中心に街の真ん中から手がけて行く。最終的には作業停電、事故停電を最小にする。

⑥八雲営業所を本年中に新築する。函館支店の建物も移転新築する予定である。今年中にも用地を決定し、来年には完成したいが用地問題が解決しないで困却している。出来れば電停万代町～電停湯の川の間に用地を物色中である。以上支店長のお話を皆様にお伝え致します。

(猪股)

『瀬棚方面の工事で資材を届けた帰りに日が暮れて了って、皆で帰りの峠は狸が出るとか何かとおどかされ、一人の運転では気味が悪く、バックミラーに人の顔が写るのではないか、後の荷台に何かがのったのではないかと怯え乍ら当時の悪路を6時間以上もかかって函館に帰り着きました』『夜、大野からの帰り田圃の中の1本道でエンコして下さい、運転は出来ても機械に弱い悲しさ、今と違い行き交う車もなく人は勿論通らず、段々心細くなり家で帰りを待つ子供達の顔が目に浮かび運転席でオイオイと泣いていると、本当に運よく土建会社のトラックが通りかかって引張って呉れましたが、本当に仏に会った様な気がしました。帰ると主人は整備不良だと云って散々叱るんですよ』傍でニヤニヤの御主人も案外暴君の様です。

函館大谷高女出身。昭和18年の見合結婚だそうで、戦後は北電を退かれた御主人とラジオの販売から始まって現在に至り、奥様は家事と仕事の2本立て仲々お忙しい数年があった様です

息子さん2人は大学在学中、お嬢さんは今春短大卒業で事務のお手伝い。『いくらか楽になりましたからグループでの旅行等で少し楽しまして頂きますよ』現在でも資材や経理は一手に担当して居られ、仕事関係の会合等にも時折出席されると云う当世風の才女奥様です。

(吉田)

◆ 編集後記 ◆

皆様に第9号をお送り出来ました事を嬉しく思う次第です。当初この様な刊行は9号新聞と言いまして9回位で終わりと云ふのがおもがれと伝へられております。

皆様の御支援と編集員各員の努力によって回を重ねて行きたいと思います。先日の役員会におきましても新年度において「いなづま」発行のために予算も計上され、私はじめ編集員一同感激を新しく致した次第です。

経済的環境の悪化のおりから皆様には毎日懸命の努力の事と思います故、くだくだ書かないでお笑いを一席。

「金は天下の廻りもの」

ある温泉ホテルに且那風の人があらわれて、一日1万円の部屋を借りたいといって番頭に即金で5万円払ってくれた。番頭は悦んでその且那を部屋に案内しようとする途中で、板前に出会った。この男は番頭に5万円の貸しがあるので、すぐその金を番頭からまき上げた。丁度そこへ女中頭が来合わせて、この女は板前に同じく5万円の貸しがあるので、さっそく板前からその金を返してもらった。ところがこの女中頭はさっきの番頭に5万円の借りがあるので、その金は再び番頭の手に戻った。しかしに部屋を見た且那は、どうも気に入らないから5万円返してくれという。その結果5万円は誰の手にも渡らなかつたが、みんなの借金はこれでなくなってしまった。金詰まりの昨今、早くこの様な救世主が現われて欲しいものだ。 (荒井)

(荒井)

工事材料電化製品
丸晃電気株式会社
函館市海岸町47
T 51-1331

新しい住まいづくり
松下電工株式会社函館出張所
函館市東川町25
T 函館 23-2958